

特別展「巨匠たちの学び舎 日本画の名作はこうして生まれた」開催記念コラボ

京都市立芸術大学 × ^{東京子}金谷正廣  ×

ENFUSE

提供期間：10/11(金)～11/1(金)



入江波光《春雨》をモチーフにした錦玉羹と羊羹のお菓子です。上段にはラズベリージャムを使った寒天、下には白あんを使った羊羹です。上下に散っている桜の花びらが奥行きを表現しています。

《デザイン原案》

阪口綾（美術科構想設計専攻3回生）

桜の奥行きを感じる描き方がとても美しく、そこを再現したいと思いました。ラズベリージャムを入れることで、粒が入り、もやがかかった印象を表現することが出来たと思います。

提供期間：11/2(土)～11/29(金)



中村大三郎《ピアノ》をモチーフにした練りきりで白あんを包んだお菓子です。外側の練りきりで着物のグラデーションを、着物の模様を切れ込みで表現しています。

《デザイン原案》

藤井奈海（美術科日本画専攻3回生）

作品を見た時に、ピアノを弾いている女性の着物のグラデーションが印象的で、誰もが一目で「ピアノ」だとわかるようにしたいと心掛けました。

提供期間：11/30(土)～12/22(日)



村上華岳《二月の頃》をモチーフにした練りきりのお菓子です。山々の深緑に、チラチラとのぞく家や山肌を銀箔で、刻んだ線でのびやかな田園風景を表現しました。

《デザイン原案》

横尾ののみ（美術科版画専攻3回生）

「明治時代の農村の風景」という素朴な題材と、2月という多くの植物が休眠期に入る時期を選んで描いているということに魅力を感じ、素朴さの中に繊細さが潜んでいる作品の雰囲気と生菓子の上品さのマッチするように考案しました。2月の寒さと静けさを感じてもらえたら。

特別展「巨匠たちの学び舎 日本画の名作はこうして生まれた」開催記念コラボ

京都市立芸術大学 × ^{京菓子司}金谷正廣  × ENFUSE



《春雨》

いり え は こう

入江波光

1905年 京都市立芸術大学芸術資料館蔵



《ピアノ》

なかむら だいごろう

中村大三郎

1926年 京都市美術館蔵



《二月の頃》

むらかみ か がく

村上華岳

1911年 京都市立芸術大学芸術資料館蔵